

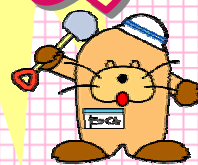
広島都市圏の皆様へ、公共工事に対してより理解を深めていただくことを目的に行っている「ひろしま・100万人の現場見学会」。

17回目となる今回は東広島・呉自動車道の揚山トンネル貫通の瞬間を見学していただきました。

揚山トンネルは長さ1,053mのトンネルです。平成16年12月に掘削作業を始めてから約2年の歳月をかけ、ついに貫通の時を迎えました。



「体感! トンネル貫通の瞬間」 100万人の現場見学会



くれこく

国土交通省
広島国道事務所
呉国道出張所
呉市広本町
1丁目5-33

TEL 0823-73-4798
FAX 0823-73-9414

H18.10.28

当日、見学会には約70名の方々が参加されました。

片側から掘り進め、残った厚さ約1mの岩盤に穴を開けてトンネルが貫通した瞬間、暗いトンネル内には眩しい光が差し込みました。見学者からは「ワアッ!」という歓声と拍手が起り、全員で万歳三唱をして貫通の喜びを分かち合いました。

見学会では貫通の瞬間の見学の他に、トンネル作業車への試乗や操作、貫通石の採取をしていただき、防水シートには記念のメッセージを書いていただきました。

参加者の声

・貫通の瞬間、感動しました。青い空、光がぱっと見えたとき涙が出そうでした。工事現場は実際に来てるまで怖いような不安な気持ちで来たのですが、中はすごく明るくて広い感じでした。貫通したら通るのが楽しみです(女性)

・だいたい広報なんかで少しは知っていましたが、実際見るのと本なんかとは全然違って、やはり百聞は一見にしかずだと思います。トンネル内はほこりっぽいとか、所々水滴が垂れてたりするのかなと思ったけど、そんなこともなく整然としていてこんなにきれいなのだと感心しました。(男性)

・機械がおっきかった。いろんな動きがあってびっくりした(女の子)

・機械を操作して楽しかった。操られているように動いた!(男の子)



コスモスが咲きました

今年も

10月初旬、揚山トンネルへ向かう入り口はコスモスが満開になりました。黒瀬川に沿って、花の絨毯を敷き詰めたような光景は見ている者を幸せな気分してくれます。見逃してしまったという方、来年散歩がてら見に行かれてみてはいかがでしょうか。



裏面もご覧下さい